

千葉市重症心身障害児（者）を守る会通信



千葉市重症心身障害児（者）を守る会

千葉市美浜区稲毛海岸 2-3-1 TEL043-242-1230 FAX043-248-2884

平成30年4月

守る会の三原則 社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会

- 一.決して争ってはいけない。争いの中に弱いものの生きる場はない。
- 一.親、個人がいかなる主義主張があっても重症児運動に参加するものは党派を越えること。
- 一.最も弱いものをひとりももれなく守る。

日頃より会の運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

千葉市重症心身障害児（者）を守る会の大きな活動の1つとして、福祉行政への要望活動があります。会員の皆さまからお聞きする「困っている事」をまとめ、総会に提案し千葉市へ提出します。その後懇談会を通して担当課の方から1つずつ丁寧な回答をいただいています。すぐに叶うことは多くありませんが粘り強く続けていく中で少しずつ解決していくこともあります。障害者の中でも少数派である重症児者の困りごとは会として発信することが力となります。何かございましたら会の方にお寄せ下さい。1月に全国守る会北浦会長のご息がご逝去されました。70年以上前、「世の中の役に立たない者に国の税金は使えない」と言われた厳しい時代。今とは比べ物にならないくらいに困難の連続であったことを想像いたします。諸先輩方の背中を見ながら、また新しいアイデアを聞きながら更に理解を広げられるように活動をしていきたいと思っております。

会長 淀縄喜代美

☆☆ 29年度に行われた活動をお知らせします！ ☆☆

JKA 競輪補助事業 療育キャンプ 九十九里ヴィラそとぼう 10/21~22



16家族・支援スタッフ・ボランティアさんの総勢60名参加。あいにくの荒天でしたが、たくさんの方に協力いただき楽しい療育キャンプとなりました。

講習会では「重症心身障害児者とのコミュニケーションを考える」～日常生活の場面で仲良くなる～をテーマに、講師の松原邦雄先生が実際にモデルのお子さんに触れ、やり取りを見せながら、①目で見て②手で触れて③動かしてみ、という具体的なコミュニケーションについてお話いただきました。保護者にもスタッフにも大変好評でした。

恒例の大きなお風呂は時間も十分とって貸し切りにしていただき、ゆっくり入ることができました。懇親会では食べきれないほどたっぷりの美味しい夕食、スタッフの方が持参したギターの演奏と一緒にみんなで歌い、カラオケでも盛り上がり、大満足な1日目でした。

2日目は台風の接近で大荒れの天気でした。車やバスに乗り込むのも大変なほどでしたが、ホテルの方にも協力していただき、無事帰路につくことができました。

今回4歳の超重症児と言われる呼吸器管理を必要とするお子さんとお母さんの参加があり、初めての経験をととても楽しんでくれたようでした。ドクター・看護師さんが一緒に行って下さることで、重度の障害や濃厚な医療ケアが必要な子どもたちも安心して参加できる機会として療育キャンプは大変意義深いと感じました。

重心協 7/26 千葉市文化センター

今回で28回目となる年度大会、シンポジウムのテーマは「重症心身障害者の親亡きあとを考える」でした。講演では一般社団法人後見の杜代表の宮内康二氏より「成年後見の今までとこれから～これから、親が、施設が、できること・すべきこと～」をお話していただきました。法律的な事柄や課題など、かなり詳しい内容にふれることができました。また「親の願い」を在宅の立場から淀縄喜代美さん、施設入所の立場から田中鈴子さんが発表しました。少しずつ立場や状況が違って、重い障害を持つ我が子の将来をより良いものにしたいという親の思いはみな共通で、親亡き後のサポート体制を整えていくために何をしたらよいかを考える貴重な大会となりました。

全国大会 石川県金沢市 6/10～11 関東ブロック大会 水戸市 (9/30～10/1)

千葉県支部は障害のある本人も参加することで守る会の中でも有名です。会場にはケアルームを準備してくれているので、安心感や新たな出会いがあります。

金沢はお料理のおいしい、すてきな街でした。懇親会では本物の芸妓さんの踊りが披露されてうっとりでした。水戸市でのブロック大会では日立市での活動の記録映画の上映がありました。時代が変わったことも痛感すると共に、こうした



ブロック大会水戸にて

活動によって充実した今があることがわかります。大会に参加すると守る会の喫緊の課題は高齢の親子の問題だと肌身で感じます。親が一所懸命大会に参加する姿は、周りの皆様のご理解やご支援につながるのではないのでしょうか。



全国大会石川にて 兼六園

千葉市福祉大会 12/2 ハーモニープラザ

体験発表では会員の白相和子さんが「^{せんえんせい}遷延性意識障害のことを知ってください」というテーマで発表しました。会場にいた他の障害団体の方から「医療的ケアの方の家族の大変さがわかりました」と声をかけていただきました。後半は、椎名誠氏の「わが人生で最高の旅、最悪の旅」という講演を聞きました。椎名氏は千葉県出身だとのこと。世界中を旅したエピソードを穏やかに紹介してくださいました。

施設見学・会員研修会 2/8

【ディアフレンズ大宮（生活介護）】定員 20 名、現在 16 名、30 年度 5 名通所予定。区分 5～6。医療的ケアの利用者はいない、喀痰吸引できるスタッフ 1 名。祝日営業。入浴週 3 回ほぼ全員利用。4 台の送迎車ほぼ全員利用。

【春陽苑（グループホーム）】定員 5 名、利用者 4 名（車椅子 2 名、歩行可能 2 名）日中はディアフレンズ大宮で活動。夕食朝食はディアフレンズ美浜から 1 日 1 便届き、スタッフが台所で再調理。

【研修会】食堂樹の実（就労 B 型住所：若葉区大宮町 3419-1）ランチをいただきながら、親亡き後や成年後見制度について話し合いました。



中野学園バザー 11/12



皆さま、バザーの品物提供に感謝いたします。お陰様で毎年盛況です。中でもお豆腐類は大人気商品！会員の中澤さんいつもありがとうございます。



新成人のご紹介
川本康太さん

[30 年度の活動予定]

6/30～7/1 全国大会（大阪市） 7/25 重心協→会場内にケアルームがあります
10/6～10/7 関ブロ大会（横浜市） 10/20～21～療育キャンプ（九十九里ヴィラそとぼう）
☆多くのご参加をお待ちしています！